

令和7年度
千歳市空港開港100年記念事業実行委員会
総会議案

日時：令和7年4月17日(木)10時00分

場所：千歳市総合福祉センター402号室

次 第

1 開 会

2 挨拶

会長 横田 隆一

3 議事

報告の部

- (1) 報告第1号
役員の選任について
- (2) 報告第2号
令和6年度事業報告について
- (3) 報告第3号
令和6年度収支決算報告について
- (4) 報告第4号
監査報告について

議案の部

- (1) 議案第1号
令和7年度事業計画（案）について
- (2) 議案第2号
令和7年度収支予算（案）について
- (3) 議案第3号
全体事業計画（案）について

4 その他

5 閉会

役員を選任について

千歳市空港開港100年記念事業実行委員会規約第6条4項の規定に基づき、次のとおり役員を選任したことを報告する。

千歳市空港開港100年記念事業実行委員会 役員

役員	役職	氏名
会長	千歳市長	横田 隆一
副会長	航空自衛隊 第2航空団司令兼千歳基地司令	田中 信隆
副会長	東京航空局新千歳空港事務所 新千歳空港長	黒川 俊之（新）
副会長	北海道エアポート株式会社 代表取締役社長	蒲生 猛
副会長	千歳商工会議所 会頭	入口 博美
理事	北海道空港株式会社 代表取締役社長	小坂 和仁
理事	日本航空株式会社千歳空港支店 支店長	鈴木 美輝
理事	全日本空輸株式会社千歳空港支店 支店長	本田 嘉彦
理事	千歳航空協会 会長	山口 幸太郎
理事	千歳航空少年団 団長	岸田 真知子
理事	千歳市町内会連合会 会長	荒 洋一（新）
理事	一般社団法人千歳青年会議所 理事長	大久保 景右（新）
監事	一般社団法人千歳観光連盟 代表理事 会長	小田 賢一
監事	千歳市商店街振興組合連合会 理事長	齊藤 元彦
顧問	千歳市議会議長	坂野 智
顧問	北海道議会議員	太田 憲之
顧問	北海道議会議員	小林 千代美

（令和7年4月17日時点）

令和6年度事業報告

日時	事業内容	備考
<p>4月9日 ～4月19日</p>	<p>○ 参加型アートワークショップこども大型壁画 展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：千歳トラベル実行委員会 ・ 展示場所：市役所 	<p>協力事業</p>
<p>4月9日 ～11月30日</p>	<p>○ Kensuke Takahashi氏制作 大型壁画 市内巡回展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：千歳トラベル実行委員会 ・ 展示場所：市役所、新千歳空港、市立図書館、イオン千歳店、スポーツセンター、武道館 	<p>協力事業</p>
<p>4月15日</p>	<p>○ 第1回千歳市空港開港100年記念事業実行委員会総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席者 47名 ・ 会場 千歳市総合福祉センター <p>(結果)</p> <p>報告第1号 令和5年度事業報告について (報告済み)</p> <p>議案第1号 令和6年度事業計画について (可決)</p> <p>議案第2号 令和6年度収支予算について (可決)</p>	



7月10日
～7月26日

- **ロゴマーク及びキャッチフレーズの市民投票開始**
 - ・ 投票場所：専用Webサイト、市役所・各支所及び商業施設（イオン千歳店、千歳モール）
 - ・ 投票数：1,176票（市民による投票）

7月11日
～7月12日

- **セガサミーカップゴルフトーナメントでのPR**
 - ・ 実施団体：実行委員会
 - ・ 実施場所：ザ・ノースカントリーゴルフクラブ

7月13日
～7月15日

- **スカイ・ピア&YOSAKOI祭 空路交流事業**
（内容）イベント内に航空会社ブースを設け、制服試着会やフライトシミュレーター等の展示等を実施
 - ・ 実施団体：スカイ・ピア&YOSAKOI祭実行委員会
 - ・ 実施場所：グリーンベルトおまつり広場（千歳市）
 - ・ 来場者数：31,000人（3日間合計）



市補助事業

8月12日

○ SFA・CHITOSE航空教室#98 “飛び出せ大空への第一歩！
～つなげよう千歳の未来へ～”

市補助事業

(内容) 空港の歴史と未来を広く市民に伝えるため、ドローンや空港関連の体験メニューの提供、講演会、空港に関する展示等を実施

- ・ 実施団体：千歳航空少年団
- ・ 実施場所：北ガス文化ホール
- ・ 参加人数：100人（来場者数：200人以上）



9月1日
～10月15日

○ ソフトクリーム・ジェラート
～空港とアートクイズのスタンプラリー～

市補助事業

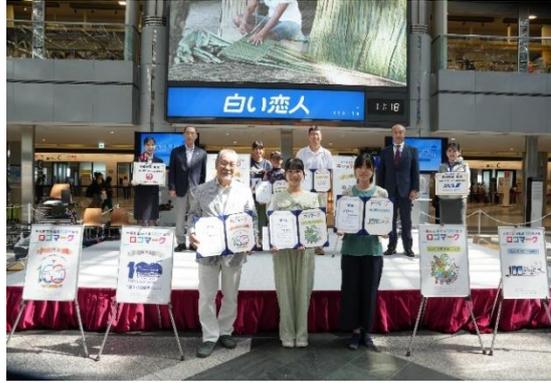
- ・ 実施団体：千歳トラベル実行委員会
- ・ 実施場所：市内ソフトクリーム・ジェラート店（14店）
- ・ 参加人数：1,069人



9月8日

○ ロゴマーク&キャッチフレーズの決定・発表

- ・ 実施団体：実行委員会
- ・ 実施場所：新千歳空港ターミナルビル
- ・ イベント：SKY&AUTUMN DREAM FESTA2024 in新千歳空港
～空港開港100年記念へのカウントダウン“2”



9月15日

○ 令和6年度ちとせのまちの航空祭

- ・ 実施団体：航空自衛隊千歳基地
- ・ 実施場所：航空自衛隊千歳基地



協力事業

<p>9月15日</p>	<p>○ 空と川のOUTDOOR*FESTIVAL Possi.Labo Camp2024</p> <p>(内容) 航空祭と同時開催で、キャンプグッズ販売、ワークショップ、焚き火体験のほか、空港の歴史紹介、空港開港100年記念大抽選会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：Possibility Laboイベント実行委員会 ・ 実施場所：グリーンベルトわんぱく広場（千歳市） ・ 来場者数：約11,000人 	<p>市補助事業</p>
<p>9月28日</p>	<p>○ ちとせ消費者まつり2024でのPRイベント</p> <p>(内容) パネル展示、缶バッジ制作体験等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施場所：北ガス文化ホール 	

10月7日

○ コラボ商品「くもっと」発売

協力事業

(詳細) 岩塚製菓、航空大学校とのコラボ商品を開発。パッケージ裏面には、商品開発に携わった日本航空大学校北海道の想いや、空港のはじまりの歴史を紹介

- ・ 実施団体：岩塚製菓(株)、日本航空大学校北海道、実行委員会
- ・ 販売場所：航空祭、ウタリちとせ、全道のスーパー等



10月12日

○ 新千歳空港バックヤード見学と職業体験ツアー

市補助事業

～10月13日

(内容) バックヤード見学、お仕事体験、オリジナルバッグ制作など、空港での思い出づくりと体験イベントを実施

- ・ 実施団体：ANAあきんど(株)札幌支店
- ・ 実施場所：新千歳空港
- ・ 参加人数：80名（市内小学校5・6年生の親子対象）



10月22日

○ 空港開港98年「献花式」

- ・ 実施団体：千歳市、千歳航空協会、実行委員会
- ・ 会場：空港公園（千歳市）
- ・ 出席者：55名



共催事業

10月22日

○ 空港開港100年記念特別ラッピングポスト制作・除幕式

- ・ 実施団体：千歳自由が丘郵便局
- ・ 実施場所：道の駅サーモンパーク千歳
- ・ ポスト設置場所：道の駅サーモンパーク千歳前

千歳郵便局前、千歳駅前郵便局前、
新千歳空港内、千歳市水道局前、
(市内5か所)

市補助事業



10月26日

○ こどものマチ「Jr. Chitose2024」職業体験

市補助事業

(内容) 市内企業や飲食店、航空会社などの仕事に興味を持ってもらうため、職業体験及び空港の歴史紹介を実施

- ・ 実施団体：Jr. Chitose実行委員会
- ・ 実施場所：北ガス文化ホール（千歳市）
- ・ 参加人数：181名（市内小学校3・4年生対象）



11月9日

○ 千歳市民ミュージカル公演事業

市補助事業

～11月10日

(内容) 千歳のまちの歴史の理解を深め、空港開港100年を市民に周知するため、空港をテーマとした記念公演を実施

- ・ 実施団体：千歳市民ミュージカル実行委員会
- ・ 観覧者数：921人 2日間で3公演実施



<p>11月10日</p>	<p>○ 千歳市空港開港100年記念第2弾！新千歳空港プレミアム体験ツアー</p> <p>(内容) JALオフィスやバックヤードツアーの実施と日本航空大学校北海道によるモックアップ等を使用した脱出体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：(一社) 千歳観光連盟 ・ 実施場所：新千歳空港、日本航空大学校北海道 ・ 参加人数：千歳市民親子25組50人 (小学5年生以上中学生以下1名と保護者1名) 	<p>市補助事業</p>
<p>11月23日</p>	<p>○ 参加型「行燈アートワークショップ」</p> <p>(内容) 航空や飛行機をテーマとしたアートイベントを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：千歳トラベル実行委員会 ・ 実施場所：北ガス文化ホール ・ 参加人数：小学生の親子43組118名 	<p>市補助事業</p>

<p>12月8日</p>	<p>○ 市民ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：実行委員会 ・ 実施場所：千歳市総合福祉センター ・ 参加者：40名以上 ・ 事業提案数：100事業 	
<p>12月9日</p>	<p>○ 劇「新千歳空港物語」(みどり台小学校学習発表会)</p> <p>(内容) 令和6年度に千歳航空協会が作成した台本をもとに、空港の歴史をテーマとした劇を上演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：みどり台小学校4年生 	<p>協力事業</p>
<p>1月6日 ～3月31日</p>	<p>○ 行燈アートワークショップ作品展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施団体：千歳トラベル実行委員会 ・ 実施場所：市役所市民ロビー、図書館 	<p>市補助事業</p>

○ 銀の翼が世界をつなぐ 空港開港100年

市補助事業

(内容) 空港開港100年の機運を醸成するため、歌手で声優の鈴木愛奈さんを活用した動画を作成し、SNS等で空港の歴史やまちの文化を発信

- ・ 実施団体：千歳音頭保存会



令和6年度 担当部会の活動報告

1 「北海」第1号着陸場所への記念碑設置部会

(1) 目的

「北海」第1号が実際に着陸した場所に「着陸記念碑」等を設置するとともに、駅や空港等へ記念碑案内板の設置を検討する。

(2) 部会員（7団体）

航空自衛隊千歳基地、千歳市商店街振興組合連合会、北海道エアポート(株)、北海道旅客鉄道(株)千歳駅、北海道新聞社、千歳航空協会、スピリット オブ チトセの会

(3) 活動内容

ア 令和6年12月～令和7年2月：航空自衛隊千歳基地との調整

イ 令和7年4月～：継続検討

(4) 結果

滑走路管理の観点から千歳基地内滑走路周辺への恒久的な記念碑の設置はできないこととなったため、着陸場所を後世に伝えるための別の方法について検討する。

2 啓発物品等作成部会

(1) 目的

決定したロゴマークとキャッチフレーズを活用して、空港開港100年を普及啓発するためのグッズの作成を検討する。

(2) 部会員（8団体）

千歳観光連盟、(株)AIRDO千歳空港支店、スカイマーク(株)千歳空港支店、全日本空輸(株)千歳空港支店、千歳工業クラブ、日本郵便(株)（千歳市内郵便局）、北海道新聞社、スピリット オブ チトセの会

(3) 活動内容

ア 令和6年7月～8月：部会の開催（書面）

イ 令和6年11月～令和7年2月：作成物品のデザイン検討

(4) 結果

啓発物品案の集約を行い、広報用物品としてイベントのぼり、卓上のぼり、ポスター、車両用マグネット等の必要数の集約及び作成を行った。今後、実行委員会構成団体等のほか、各所で活用いただき、周知する。

そのほか、配布用物品として缶バッジ、ポケットティッシュ、シール等の作成を行った。

令和6年度に作成を行った配布用啓発物品一覧

ポスター



ポケットティッシュ



名刺サイズシール



ピンバッチ・缶バッチ



ハンドタオル



車両用マグネット



イベントのぼり



卓上ミニのぼり



3 市民ワークショップ部会

(1) 目的

市民ワークショップを開催し、幅広い市民の意見を反映させ、市民企画の事業化を検討する。

(2) 部会員（5団体）

千歳航空少年団、千歳セントラルロータリークラブ、北海道新聞社、
公立千歳科学技術大学、スピリット オブ チトセの会

(3) 活動内容

ア 令和6年10月～11月：セントラルRCとの調整

イ 令和6年12月8日：第1回市民ワークショップ開催

(4) 第1回市民ワークショップ開催結果（令和6年12月8日開催）

ア 参加人数：41名参加（部会員含め）

イ 提案事業数：屋内で実施する祝賀イベント 51事業
屋外で実施する祝賀イベント 49事業

ウ 参加者による投票の結果、人気の高かった事業
各事業について実施可能性について検討を進めている。

・ 紙飛行機大会 8票

・ 音楽イベント 7票

※ 100年記念のプレ事業として、令和7年6月21日に開催する。

・ 機内食を給食に 6票

・ 紙飛行機制作 6票

4 「北海」第1号移設部会（令和7年4月総会を持って解散とする。）

(1) 目的

現在、蘭越浄水場に展示している原寸大「北海」第1号の模型を市役所へ移設する際の移設方法等を検討する。

(2) 部会員（8団体）

日本航空学園日本航空大学校北海道、千歳商工会議所、千歳市町内会連合会、
千歳中央ライオンズクラブ、北海道新聞社、千歳航空協会、
日本航空(株)千歳空港支店、スピリット オブ チトセの会

(3) 活動内容

ア 令和6年7月～8月：部会の開催（書面）

イ 令和6年8月～9月：専門業者との打ち合わせ及び現地確認

ウ 令和6年11月～令和7年1月：展示期間終了後の取り扱いについてHAPとの打ち合わせ

(4) 結果

移設方法については検討の結果、安全性及び再現の正確性を担保するため、専門業者へ業務委託し、解体、移設、補強及び再設置を行うこととした。

(5) 令和7年度以降の活動について

蘭越浄水場に展示している「北海」第1号を令和7年10月から令和9年3月頃ま

の間、期間限定で市役所市民ロビーへ移設する計画としていたが、「空港発展のシンボル」である「北海」第1号を期間限定ではなく、恒久的に市民の目に触れることができるよう、ミニチュアを制作し市民ロビーへ展示することなども含めた、別の方法を検討する。

「北海」第1号移設検討部会は解散し、新たな部会を組織し上記内容を検討する。

5 航空機記念ラッピング部会（令和7年4月総会を持って解散とする。）

（1） 目的

実行委員会に所属するエアライン及び2空団の機体にロゴマーク等の記念ラッピングを検討する（令和8年度にラッピング実施予定）。

（2） 部会員（8団体）

㈱AIRDO千歳空港支店、航空自衛隊千歳基地、スカイマーク㈱千歳空港支店、全日本空輸㈱千歳空港支店、日本航空㈱千歳空港支店、北海道新聞社、千歳青年会議所、スピリット オブ チトセの会

（3） 活動内容

ア 令和6年12月：部会の開催（書面）

イ 令和7年1月：部会の開催（対面）

（4） 結果

エアライン4社のラッピングについては、下記の理由から実施しないことをラッピング部会の結論とする。

【実施不可能な理由】

ア 機体ラッピングを行うために機材の運行を数日停止する必要がある。

イ ラッピングした機体が新千歳空港を離発着できる確約ができない。

【ラッピング代替案】

ア PBB外壁へのラッピング

イ 空港内の装飾（センタープラザ）

※ ラッピングの代替案として提案があった事項については、実現可能性の有無や費用の確認等をHAPへ行い実施の可否を検討する。

（5） 令和7年度以降の活動について

各社一斉でのラッピングを行わないこととしたことから、令和7年4月総会をもって本部会を解散する。

令和6年度収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	予算額	収入額	差引増減額	備考
負 担 金	6,289,000	6,289,000	0	千歳市負担金
協賛金・寄附金	0	0	0	
その他収入	1,000	2,242	1,242	預金利息等
合 計	6,290,000	6,291,242	1,242	

(支出の部)

(単位：円)

項 目	予算額	支出額	差引増減額	備考
総 務 費	330,000	236,285	93,715	総会開催費 郵送料等
事 業 費	5,959,000	5,663,740	295,260	HP管理 ロゴ決定関連 啓発物品
予 備 費	1,000	0	1,000	
合 計	6,290,000	5,900,025	389,975	

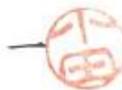
(次年度繰越額)

収入済額		支出済額		繰越額
6,291,242 円	-	5,900,025 円	=	391,217 円

監 査 報 告

令和6年度千歳市空港開港100年記念事業実行委員会収支
会計事務に関する関係書類を監査した結果、適正に処理されて
いることを認めます。

令和7年 々 月 15 日

監 事 小 田 賢 

監 事 齊 藤 元 彦 

令和 7 年度事業計画（案）

- 実行委員会の基本方針に基づき、次の事業を実施または計画をする。

【参考：基本方針】

- 1 空港開港100年に向けて、機運を醸成し、記念となる節目をまち全体で祝賀します。
- 2 空港や空港と共に発展してきたまちの歴史を普及・啓発するとともに、空港の原点となった先人の偉業を地域の誇りとしてたたえ、顕彰します。
- 3 次世代の子どもたちが、空港・航空に興味関心を持ち、郷土愛を育み、「空港があることの誇り」を後世へと伝えます。

1 実行委員会が実施または計画する事業

(1) 献花式（千歳市及び千歳航空協会との共催）

先人の偉業を後世に風化させることなく伝承することを目的とし、毎年、千歳市及び千歳航空協会が実施している献花式について、本実行委員会も共催として実施する。

ア 実施時期：令和 7 年 10 月 22 日（水）

(2) 広報啓発事業

ア 空港開港 100 年記念特設サイト及び SNS の運営管理

特設サイト等を活用し、空港開港 100 年に関するイベント等の周知を行う。

予算額：52 万円

イ 啓発物品等作成・配布

令和 6 年度に部会にて集約した意見を元に、空港開港 100 年を普及啓発するためのグッズ等を作成し、イベント等で配布する。

・ 予算額：851 万円

・ 作成物品：車両用マグネット、商店街フラッグ、ポスター、カウントダウンボード、パンフレット、「北海」第 1 号発泡素材クラフトキット、缶バッジ、シール、ポケットティッシュ、ピンバッジなど

(3) 「北海」第 1 号着陸場所への記念碑設置検討（部会検討事業）

「北海」第 1 号が実際に着陸した場所に「着陸記念碑」を設置するとともに、駅や空港等へ記念碑案内板の設置を検討することとしていたが、千歳基地内滑走路周辺への恒久的な記念碑等の埋め込みは難しいこととなったため、着陸場所を示すための別の方法について継続検討する。

(4) 記念式典の検討

令和 8 年に向けて、記念式典の実施内容等について検討を進める。

実施予定日：令和 8 年 10 月 22 日

(5) 市民パレード・記念イベントの検討

令和 8 年に向け、記念となる節目をまち全体で祝賀する事業として検討を進める。

(6) 「北海」第一号の移設に代わる事業の検討

市役所市民ロビーに、ミニチュア制作等の新たな普及啓発方法を検討する。

2 他団体が主催する事業に、実行委員会が応分の負担を行う事業

(1) 音楽イベント

令和6年12月に開催した市民ワークショップで提案があり特に人気の高かった事業であり、千歳商工会議所青年部及びSORAON実行委員会が主催となり、日本航空大学校を会場に実施されるもの。

また、会場内には、空港開港100年をPRする歴史パネルの設置や来場者に対し100年記念啓発物品を配布し、「空港開港100年」を広く周知する。

ア 予算額 : 750万円

イ 実施時期 : 令和7年6月21日(土)

ウ 実施場所 : 日本航空大学校北海道

令和7年度収支予算書(案)

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
負担金	19,441,000円	6,289,000円	13,152,000円	千歳市負担金
協賛金・寄附金	0円	0円	0円	
繰越金	391,217円	0円	391,217円	
その他収入	783円	1,000円	▲217円	預金利息等
合計	19,833,000円	6,290,000円	13,543,000円	

(支出の部)

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
総務費	196,000円	330,000円	▲134,000円	総会開催費 郵送料等
事業費	19,245,000円	5,959,000円	13,286,000円	HP管理 啓発物品 事業実施負担金
予備費	392,000円	1,000円	391,000円	
合計	19,833,000円	6,290,000円	13,543,000円	

千歳市空港開港100年記念事業 全体事業計画（案）

○ 空港開港100年記念事業基本方針

- 1 空港開港100年に向けて、機運を醸成し、記念となる節目をまち全体で祝賀します。□
- 2 空港や空港と共に発展してきたまちの歴史を普及・啓発するとともに、空港の原点となった先人の偉業を地域の誇りとしてたたえ、顕彰します。
- 3 次世代の子どもたちが、空港・航空に興味関心を持ち、郷土愛を育み、「空港があることの誇り」を後世へと伝えます。

実行委員会以外の事業

	令和6年	令和7年	令和8年
まち全体でお祝い	ロゴマーク キャッチフレーズ 決定 市民ワークショップ	音楽イベント 市民パレード検討 商店街の街路灯装飾	市民パレード実施
先人の偉業顕彰	空港開港100年記念動画の制作・公開（短編・長編）		
		着陸場所の記念碑検討 「北海」第1号移設の 代替事業	着陸場所の記念碑設置 記念誌作成
	献花式、記念式典の検討		記念式典の開催
次世代の子どもたちへ	空港開港100年記念児童書 作成・配布・公開（データ）		
		記念イベント検討	記念イベント実施
啓発物品	車両用マグネット、「北海」第1号発泡クラフトキット、缶バッジ、シール、ミニのぼり、ポスター、ピンバッジ、ポケットティッシュ等		
官民連携事業	空港開港100年記念関連補助事業 10件／年		
	市内各種事業への冠付けを依頼		
	市内立地企業による協力事業の実施		

総 会 資 料

- 1 千歳市事業・千歳市以外の団体の事業について

1 千歳市事業について

(1) 空港開港 100 年記念動画制作業務

ア 業務内容

関連資料の調査・収集、記念動画の作成、歴史資料の整理・編集

イ 成果品

本編動画（30 分程度）、短編動画（5 分版、30 秒版）、
歴史資料（A 4 サイズ冊子版、概要版）

(2) 空港開港 100 年記念児童書作成業務

ア 業務内容

空港やまちの歴史を子どもたちに理解しやすい学習漫画として制作し、市内の全小学校児童等へ配布する。

イ 成果品

児童書 1 万部（令和 7 年度 9 月頃に小学校等へ配布予定）

(3) 空港開港 100 年記念関連事業補助金

関連団体の実施する事業への補助金 予算 100 万円×10 件

(4) 市各部が実施する事業

ア 千歳駅前再整備事業（企画部交通政策課×建設部道路建設課）

千歳飛行場誕生のきっかけとなった千歳駅の広場に「北海」第 1 号をモチーフとしたアートペイントやプロペラ形状のベンチを設置



イ 避難用車両等整備事業（企画部交通政策課）

令和 6 年度に購入した避難用車両（青バス）2 台のラッピングに空港 100 年ロゴマーク等を採用



ウ デザインマンホール公募事業（水道局）

令和 7 年度にデザインを広く公募し、令和 8 年度に作成予定

2 千歳市以外の団体の事業について（令和7年度予定事業）

（1） 航空自衛隊千歳基地

- ・ 令和7年に開催する「千歳のまちの航空祭(千歳基地航空祭)2025にて、空港開港96年から実施している航空機へのロゴマーク特別塗装を「空港開港99年ロゴマーク」で実施することを検討している。
- ・ 空港開港100年記念ロゴを活用したマンホールの基地内設置について検討中。



制作案

（2） 新千歳空港利用者利便向上協議会

毎年、新千歳空港内で実施している「空の日・空の旬間」事業について、は「空港開港100年記念へのカウントダウン“1”」とサブタイトルを付して実施を予定している。

【昨年実施内容】

- ・ 空港関係者等によるお仕事紹介及び空港の歴史紹介パネルの展示
- ・ エアライン等による航空・空港関連グッズや機内販売品の販売
- ・ 日本航空大学校北海道による「空の職業体験」
- ・ 各団体によるステージイベント等

（3） 岩塚製菓株式会社

岩塚製菓株式会社が日本航空大学校北海道とコラボし、昨年に数量限定で販売したスナック菓子「ふわっと」を今年は「空港開港100年記念ロゴマーク」を入れて、数量限定での販売を予定している。